

令和 6 年 度

久喜市水道事業会計決算審査意見書

久喜市監査委員



久監査第 71 号

令和 7 年 8 月 1 日

久喜市長 梅 田 修 一 様

久喜市監査委員 菊 地 雅 之

久喜市監査委員 春 山 千 明

決 算 審 査 意 見 の 提 出 に つ い て

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により審査に付された令和 6 年度久喜市水道事業会計決算を審査したので、次のとおりその意見を提出する。

目 次

第1 審 査 の 概 要

1 準 拠 基 準	1
2 審 査 の 対 象	1
3 審 査 の 着 眼 点	1
4 審査の主な実施内容	1
5 審 査 の 期 間	1
6 審 査 の 結 果	1

第2 経 営 分 析

1 経営成績の概況	2
(1) 施設の利用状況について	2
(2) 人件費と労働生産性について	3
(3) 支払利息について	4
2 財政状態について	4
3 建設改良事業について	5
4 む す び	6

別 表

1 事業規模の推移及び概要	7
2 比較損益計算書	8
3 給水原価にかかる要素別費用構成表	10
4 比較貸借対照表	12
5 比較キャッシュ・フロー計算書	14

凡 例

- 1 数値の単位未満の端数は、原則として四捨五入した。
- 2 合計額の差異は、端数整理によるものである。
- 3 比率（％）は、原則として小数点以下第3位を四捨五入した。
- 4 別表の比率（％）については、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。したがって、構成比率（％）は、合計が100.0とならない場合がある。
- 5 符号等の用法は、次のとおりである。

「0.0」…………… 該当数値はあるが単位未満のもの

「－」…………… 該当数値なし

「△」…………… マイナス

県内類似団体平均値……「令和5年度地方公営企業決算状況調査」から、計画給水人口を基
に県内同規模の5団体（加須市、鴻巣市、深谷市、三郷市、桶川北本
水道企業団）を選定し、算出した平均値

令和6年度久喜市水道事業会計決算審査意見

第1 審査の概要

1 準拠基準

久喜市監査基準

2 審査の対象

令和6年度久喜市水道事業会計決算

3 審査の着眼点

決算書類等が関係法令に基づき調製され、かつ計数は、会計諸帳簿と符合し正確であるか、また、予算執行及び事業の経営管理は、公共の福祉を増進させ適正かつ効率的に運営されているか等に主眼をおいて審査した。

4 審査の主な実施内容

審査に付された決算書類等について、証憑突合、計算突合、質問、閲覧等の手法を用いて審査を実施した。

5 審査の期間

令和7年6月4日から令和7年8月1日まで

6 審査の結果

審査に付された決算書類は、地方公営企業法等関係法令の定めるところに準拠して作成されており、関係諸帳簿と証拠書類との照合の結果、計数は正確であり、財政状態が適正に表示されているものと認められた。

第2 経営分析

1 経営成績の概況

水道事業の令和4年度から令和6年度の経営成績は、比較損益計算書（別表2）のとおりである。

令和6年度の損益収支をみると営業収益は3,370,141千円、営業費用は3,271,344千円となり、差し引き98,797千円の営業利益が生じている。

収益的収支の収入は3,779,135千円、収益的収支の支出は3,293,601千円となり、485,533千円の純利益となっている。

また、有収水量1 m³当たりの収益性をみると次のとおりである。

※供給単価＝給水収益（円）÷年間総有収水量（m³）

(単位：円)				
区 分 \ 年 度	6	5	4	県内類似団体 平均(5年度)
供 給 単 価 ※	194.86	194.24	182.84	151.40
給 水 原 価	185.46	185.32	182.07	162.52
差 引	9.40	8.92	0.77	△11.12

この表から令和6年度は供給単価が給水原価を上回っており、9.40円の利益となっている。

次に、水道事業の経済性を評定する経営比率を算出すると、次のとおりである。

区 分 \ 年 度	6	5	4	算 式
経営資本営業利益率 (%)	0.33	0.57	0.37	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}} \times 100$
経 営 資 本 回 転 率 (回)	0.11	0.12	0.11	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
営業収益営業利益率 (%)	2.93	4.94	3.36	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$

この表から、水道事業の経済性を総合的に表示する令和6年度の経営資本営業利益率は、令和5年度に比べ0.24ポイント減少している。

このような経営成績をさらに分析すると、次のとおりである。

(1) 施設の利用状況について

水道事業の1日配水能力は、事業規模の推移及び概要（別表1）のとおり、64,900m³となっている。

これに対して1日平均配水量は、47,247m³となっており、この結果、施設の利用状況の良否を総合的に表示する施設利用率は、72.80%となっている。

施設利用率を負荷率と最大稼働率とに分解すると、次のとおりである。

(単位：%)

区 分 \ 年 度	6	5	4	算 式
施 設 利 用 率	72.80	73.02	73.77	$\frac{1 \text{ 日平均配水量}}{1 \text{ 日配水能力}} \times 100$
負 荷 率	93.96	92.62	92.24	$\frac{1 \text{ 日平均配水量}}{1 \text{ 日最大配水量}} \times 100$
最 大 稼 働 率	77.48	78.84	79.97	$\frac{1 \text{ 日最大配水量}}{1 \text{ 日配水能力}} \times 100$

(2) 人件費と労働生産性について

水道事業の全職員の平均年齢や平均勤続年数等は、次のとおりである。

区 分 \ 年 度	6	5	4	県内類似団体 平均(5年度)
全 職 員 (平 均)				
基 本 給 (円)	347,937	326,842	311,861	346,687
手 当 (円)	174,397	157,848	142,189	174,314
年 齢 (歳)	46	46	46	45
勤 続 年 数 (年)	22	22	22	21

給水原価に係る人件費は、給水原価にかかる要素別費用構成表(別表3)のとおり、165,867千円で、給水原価に占める割合は、5.6%となっている。

水道事業の労働生産性等を示す指標は、下表のとおりである。

年 度		6	5	4	県内類似団体 平均(5年度)
区 分					
職員 1 人当たり有収水量 (m³)		670, 268	671, 053	646, 258	662, 431
職員 1 人当たり営業収益 (千円)		140, 423	143, 439	133, 033	107, 252
職員 1 人当たり給水人口 (人)		6, 276	6, 278	6, 026	6, 248
当 給 た 水 り 量 一 万 m³	損 益 勘 定 所 属 職 員 数 (人)	5. 45	5. 45	5. 65	5. 53
	原 浄 配 水 施 設 関 係 職 員 数 (人)	2. 27	2. 27	2. 49	2. 39
	営 業 関 係 職 員 数 (人)	2. 95	2. 95	2. 94	3. 13

この表から、水道事業における労働生産性を最も端的に示す職員1人当たりの有収水量が令和5年度と比較して785m³減少するなど、下降が見られたところである。

また、損益勘定所属職員の平均給与、労働生産性及び労働分配率の関係を分析すると、次のとおりであり、平均給与及び労働分配率は増加しているが、労働生産性は減少している。

区 分 \ 年 度	6	5	4	算 式
平 均 給 与 (千円)	5,953	5,678	5,265	$\frac{\text{人件費}}{\text{損益勘定所属職員数}}$
労 働 生 産 性 (千円)	140,423	143,439	133,033	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$
労 働 分 配 率 (%)	4.24	3.96	3.96	$\frac{\text{人件費}}{\text{営業収益}} \times 100$

(3) 支払利息について

水道事業の支払利息は、給水原価にかかる要素別費用構成表（別表3）のとおり、総費用に占める割合と同様に減少している。

2 財政状態について

水道事業の財政状態は、比較貸借対照表（別表4）のとおりである。

また、資本的収支の状況は、次のとおりである。

(単位：円)

区 分 \ 年 度	6	5	4
資本的収入	負 担 金	58,693,910	121,004,930
	県 補 助 金	0	50,972,000
	固定資産売却代金	59,939	79,335
	計	58,753,849	172,056,265
資本的支出	建 設 改 良 費	1,925,370,902	1,551,816,768
	企 業 債 償 還 金	162,152,192	207,817,091
	計	2,087,523,094	1,759,633,859
収 支 差 引 額		△2,028,769,245	△1,587,577,594
			△1,575,594,320

この表から令和6年度における資本的収支の不足額は、2,028,769千円となっている。この不足額は、減債積立金、建設改良積立金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補填されている。

次に、資金の変動状況は「別表5 比較キャッシュ・フロー計算書」のとおりである。

業務活動により資金が1,321,501千円増加している一方、投資活動により資金が1,701,055千円、財務活動により資金が162,152千円それぞれ減少したことにより、令和6年度の資金減少額は541,706千円となっている。

水道事業の財務の短期流動性を示す流動比率、財務の長期健全性を示す自己資本構成比率及び固定資産対長期資本比率を算出すると、次のとおりである。

(単位：％)

区 分 \ 年 度	6	5	4	県内類似団体 平均(5年度)
流 動 比 率	530.31	478.79	504.33	290.14
自 己 資 本 構 成 比 率	95.31	94.25	93.95	76.79
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	91.28	90.20	90.71	93.27

この表から、流動比率、自己資本構成比率及び固定資産対長期資本比率は、令和5年度に比べ、それぞれ51.52ポイント、1.06ポイント、1.08ポイント増加した。

3 建設改良事業について

建設改良事業には、1,925,371千円が投じられ、配水管布設替工事、配水管布設替工事関連業務委託、八甫浄水場No.2PC配水池耐震補強及び改修工事、舗装本復旧工事等を実施した。

4 む す び

以上が令和6年度久喜市水道事業会計決算の概要である。

令和6年度の損益収支をみると、営業収支は98,797千円の営業利益を生じ、営業外収支を含めた経常収支では486,187千円の経常利益で、純利益は485,533千円を生じている。

収益性を示す有収水量1 m³当たりの供給単価は、給水原価を9.40円上回り、日々の経営努力が実を結んだことは、企業経営としての姿勢を評価できるものである。

また、財務指標の一つである自己資本構成比率は、令和5年度の94.25%から95.31%へと1.06ポイント増加した。

一方、令和6年度の年間配水量は17,245千m³で、令和5年度より0.6%減少したが、配水量に占める有収水量の割合を示す有収率は、前年度比0.42ポイント増加し93.28%であった。今後においても、引き続き有収率の向上に努めていただきたい。

終わりに、水道は市民生活や経済活動に欠かすことのできない大切なライフラインである。令和7年1月28日に八潮市で発生した道路陥没事故や、令和7年4月30日に京都市で発生した水道管の漏水事故等を契機に、ライフラインの重要性を再認識した次第である。引き続き、計画的な水道施設の更新や適切な維持管理に努めていただきたい。その他、水道料金未納者への徴収業務については課題があるものと認識している。負担の公平性の観点から、水道料金未納者に対して督促等を行うことは理解できるが、それに見合う効果を得られているか、検証の余地があると考えられる。今後、水道料金未納者への徴収業務を行うにあたっては、公平性を考慮しつつ、費用対効果についてもより一層意識して取り組んでいただきたい。

健全経営の下、持続可能な水道事業の運営を図り、久喜市水道ビジョン（経営戦略）にある「将来へ引き継ぐ安全・安心な水道」という本市の水道事業の将来像へ向かって、様々な施策が展開されることを要望する。

別表 1

事業規模の推移及び概要

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	前 年 度 比 較	
				増・減	増減率
総 人 口 (人)	150,706	150,756	150,740	△ 50	△ 0.0 %
給 水 人 口 (人)	150,628	150,678	150,658	△ 50	△ 0.0 %
給 水 戸 数 (戸)	70,345	69,399	68,323	946	1.4 %
普 及 率 (%)	99.95	99.95	99.95	△ 0.00	△ 0.0 %
年 間 配 水 量 (m³)	17,245,066	17,344,298	17,474,975	△ 99,232	△ 0.6 %
1 日 配 水 能 力 (m³)	64,900	64,900	64,900	0	0 %
1 日 最 大 配 水 量 (m³)	50,282	51,164	51,903	△ 882	△ 1.7 %
1 日 平 均 配 水 量 (m³)	47,247	47,389	47,877	△ 142	△ 0.3 %
年 間 有 収 水 量 (m³)	16,086,424	16,105,276	16,156,450	△ 18,852	△ 0.1 %
有 収 率 (%)	93.28	92.86	92.45	0.42	0.5 %
職 員 数 (人)	30	30	31	0	0 %

比 較 損 益 計 算 書

(単位：円・％)

区 分 科 目	令和6年度				令和5年度				令和4年度	
	金 額	構成比	前年度差引額	増減率	金 額	構成比	前年度差引額	増減率	金 額	構成比
水 道 事 業 収 益 (ア)	3,779,134,721	100.0	△ 55,525,445	△ 1.4	3,834,660,166	100.0	△ 49,381,580	△ 1.3	3,884,041,746	100.0
営 業 収 益	3,370,141,070	89.2	△ 72,397,890	△ 2.1	3,442,538,960	89.8	116,714,823	3.5	3,325,824,137	85.6
給 水 収 益	3,134,603,960	82.9	6,356,780	0.2	3,128,247,180	81.6	174,149,033	5.9	2,954,098,147	76.1
受 託 工 事 収 益	224,539,740	5.9	△ 80,420,780	△ 26.4	304,960,520	8.0	△ 56,752,240	△ 15.7	361,712,760	9.3
そ の 他 の 営 業 収 益	10,997,370	0.3	1,666,110	17.9	9,331,260	0.2	△ 681,970	△ 6.8	10,013,230	0.3
営 業 外 収 益	408,836,541	10.8	17,158,444	4.4	391,678,097	10.2	△ 166,438,732	△ 29.8	558,116,829	14.4
受 取 利 息	16,131	0.0	15,843	5,501.0	288	0.0	△ 3	△ 1.0	291	0.0
長 期 前 受 金 戻 入	288,425,108	7.6	5,732,493	2.0	282,692,615	7.4	△ 1,061,545	△ 0.4	283,754,160	7.3
雑 収 益	120,395,302	3.2	11,410,108	10.5	108,985,194	2.8	668,286	0.6	108,316,908	2.8
他 会 計 補 助 金	0	0	0	—	0	0	△ 166,045,470	皆減	166,045,470	4.3
特 別 利 益	157,110	0.0	△ 285,999	△ 64.5	443,109	0.0	342,329	339.7	100,780	0.0
固 定 資 産 売 却 益	145,510	0.0	△ 296,639	△ 67.1	442,149	0.0	442,149	皆増	0	0
過 年 度 損 益 修 正 益	11,600	0.0	10,640	1,108.3	960	0.0	△ 99,820	△ 99.0	100,780	0.0
水 道 事 業 費 用 (イ)	3,293,601,304	100.0	△ 9,549,107	△ 0.3	3,303,150,411	100.0	55,079,504	1.7	3,248,070,907	100.0
営 業 費 用	3,271,344,236	99.3	△ 1,108,549	△ 0.0	3,272,452,785	99.1	58,226,321	1.8	3,214,226,464	99.0
原 水 及 び 浄 水 費	1,415,070,675	43.0	△ 9,881,891	△ 0.7	1,424,952,566	43.1	42,690,074	3.1	1,382,262,492	42.6
配 水 及 び 給 水 費	255,980,184	7.8	6,991,995	2.8	248,988,189	7.5	△ 163,804	△ 0.1	249,151,993	7.7
受 託 工 事 費	20,917,818	0.6	△ 13,130,540	△ 38.6	34,048,358	1.0	13,303,502	64.1	20,744,856	0.6
総 係 費	222,498,580	6.8	6,487,784	3.0	216,010,796	6.5	7,829,017	3.8	208,181,779	6.4
減 価 償 却 費	1,312,456,874	39.8	△ 5,331,004	△ 0.4	1,317,787,878	39.9	25,149,895	1.9	1,292,637,983	39.8
資 産 減 耗 費	44,420,105	1.3	13,755,107	44.9	30,664,998	0.9	△ 30,582,363	△ 49.9	61,247,361	1.9
営 業 外 費 用	21,446,068	0.7	△ 7,547,870	△ 26.0	28,993,938	0.9	△ 2,804,635	△ 8.8	31,798,573	1.0
支払利息及び企業債取扱諸費	21,446,068	0.7	△ 4,519,499	△ 17.4	25,965,567	0.8	△ 5,833,006	△ 18.3	31,798,573	1.0
雑 支 出	0	0	△ 3,028,371	皆減	3,028,371	0.1	3,028,371	皆増	0	0
特 別 損 失	811,000	0.0	△ 892,688	△ 52.4	1,703,688	0.1	△ 342,182	△ 16.7	2,045,870	0.1
過 年 度 損 益 修 正 損	811,000	0.0	△ 892,688	△ 52.4	1,703,688	0.1	△ 342,182	△ 16.7	2,045,870	0.1
当 年 度 純 利 益 (ア) - (イ)	485,533,417	—	△ 45,976,338	△ 8.7	531,509,755	—	△ 104,461,084	△ 16.4	635,970,839	—

給 水 原 価 に か か る 要 素 別 費 用 構 成 表

区 分	令和 6 年度				令和 5 年度				令和 4 年度		
	費 用 額	有 収 水 量 1 m ³ 当たり費用	構 成 比	増 減 率	費 用 額	有 収 水 量 1 m ³ 当たり費用	構 成 比	増 減 率	費 用 額	有 収 水 量 1 m ³ 当たり費用	構 成 比
人 件 費	円 165,866,663	円 10.31	% 5.6	% 5.2	円 157,672,786	円 9.79	% 5.3	% 3.2	円 152,746,018	円 9.45	% 5.2
減 価 償 却 費	1,044,103,417	64.91	35.0	△ 0.1	1,045,112,341	64.89	35.0	2.8	1,016,855,901	62.94	34.6
支 払 利 息	21,446,068	1.33	0.7	△ 17.4	25,965,567	1.61	0.9	△ 18.3	31,798,573	1.97	1.1
動 力 費	70,158,029	4.36	2.4	12.0	62,644,109	3.89	2.1	△ 15.6	74,263,484	4.60	2.5
修 繕 費	60,181,980	3.74	2.0	△ 9.1	66,198,823	4.11	2.2	△ 13.3	76,354,231	4.73	2.6
薬 品 費	4,460,250	0.28	0.1	90.7	2,339,140	0.15	0.1	6.6	2,193,510	0.14	0.1
受 水 費	1,036,736,233	64.45	34.7	△ 1.9	1,057,147,856	65.64	35.4	△ 0.6	1,063,903,870	65.85	36.2
その他の費用	580,494,738	36.09	19.5	2.3	567,625,128	35.24	19.0	8.4	523,410,434	32.40	17.8
合 計	2,983,447,378	185.46	100.0	△ 0.0	2,984,705,750	185.32	100.0	1.5	2,941,526,021	182.07	100.0

別表 4

比 較 貸 借 対 照 表

(単位：円・％)

借					方					貸					方							
区 分 科 目		令和 6 年度				令和 5 年度				令和 4 年度		区 分 科 目		令和 6 年度				令和 5 年度			令和 4 年度	
		金 額	構成比	前年度差引額	増減率	金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	金 額			構成比	増減率	金 額	構成比	増減率	金 額	構成比		
資 産 の 部	固 定 資 産	27,163,239,197	89.5	462,155,203	1.7	26,701,083,994	87.9	0.3	26,613,446,015	88.7	負 債 の 部	固 定 負 債	820,618,238	2.7	△ 158,712,915	△ 16.2	979,331,153	3.2	△ 14.2	1,141,483,345	3.8	
	有形固定資産	27,153,577,118	89.4	464,153,360	1.7	26,689,423,758	87.9	0.3	26,602,390,422	88.6		企 業 債	820,618,238	2.7	△ 158,712,915	△ 16.2	979,331,153	3.2	△ 14.2	1,141,483,345	3.8	
	土 地	955,536,631	3.1	0	0	955,536,631	3.1	0	955,536,631	3.2		流 動 負 債	602,996,675	2.0	△ 162,773,837	△ 21.3	765,770,512	2.5	13.6	674,264,804	2.2	
	建 物	836,779,804	2.8	△ 25,319,167	△ 2.9	862,098,971	2.8	△ 0.3	865,093,320	2.9		企 業 債	158,712,915	0.5	△ 3,439,277	△ 2.1	162,152,192	0.5	△ 22.0	207,817,091	0.7	
	構 築 物	20,897,459,789	68.8	994,491,533	5.0	19,902,968,256	65.5	0.6	19,780,468,637	65.9		未 払 金	316,141,858	1.0	△ 165,640,595	△ 34.4	481,782,453	1.6	45.1	331,950,830	1.1	
	機械及び装置	4,178,182,627	13.8	△ 291,230,728	△ 6.5	4,469,413,355	14.7	△ 7.2	4,817,701,445	16.1		預 り 金	108,202,902	0.4	4,632,035	4.5	103,570,867	0.3	△ 3.8	107,706,883	0.4	
	車両、運搬具	1,849,988	0.0	△ 828,442	△ 30.9	2,678,430	0.0	△ 31.9	3,934,416	0.0		引 当 金	18,339,000	0.1	1,674,000	10.0	16,665,000	0.1	△ 5.3	17,590,000	0.1	
	工具、器具 及 び 備 品	33,305,271	0.1	△ 6,061,752	△ 15.4	39,367,023	0.1	△ 13.8	45,652,030	0.2		そ の 他 流 動 負 債	1,600,000	0.0	0	0	1,600,000	0.0	△ 82.6	9,200,000	0.0	
	建設仮勘定	250,463,008	0.8	△ 206,898,084	△ 45.2	457,361,092	1.5	241.3	134,003,943	0.4		繰 延 収 益	4,940,197,485	16.3	△ 170,593,098	△ 3.3	5,110,790,583	16.8	△ 2.1	5,218,088,749	17.4	
	無形固定資産	9,579,259	0.0	△ 1,998,157	△ 17.3	11,577,416	0.0	5.5	10,972,773	0.0		長 期 前 受 金	4,940,197,485	16.3	△ 170,593,098	△ 3.3	5,110,790,583	16.8	△ 2.1	5,218,088,749	17.4	
	電話加入権	548,727	0.0	0	0	548,727	0.0	0	548,727	0.0		負 債 合 計	6,363,812,398	21.0	△ 492,079,850	△ 7.2	6,855,892,248	22.6	△ 2.5	7,033,836,898	23.4	
	施設利用権	2,945,332	0.0	△ 114,357	△ 3.7	3,059,689	0.0	△ 3.6	3,174,046	0.0	資 本 の 部	資 本 金	20,607,236,943	67.9	490,509,706	2.4	20,116,727,237	66.2	2.7	19,580,955,136	65.2	
	ソフトウェア	6,085,200	0.0	△ 1,883,800	△ 23.6	7,969,000	0.0	9.9	7,250,000	0.0		自 己 資 本 金	20,607,236,943	67.9	490,509,706	2.4	20,116,727,237	66.2	2.7	19,580,955,136	65.2	
	投 資	82,820	0.0	0	0	82,820	0.0	0	82,820	0.0		剰 余 金	3,389,957,801	11.2	△ 4,976,289	△ 0.1	3,394,934,090	11.2	△ 0.1	3,399,196,436	11.3	
そ の 他 投 資	82,820	0.0	0	0	82,820	0.0	0	82,820	0.0	資 本 剰 余 金		688,429,537	2.3	0	0	688,429,537	2.3	0	688,429,537	2.3		
流 動 資 産	3,197,767,945	10.5	△ 468,701,636	△ 12.8	3,666,469,581	12.1	7.8	3,400,542,455	11.3	工 事 負 担 金		425,541,488	1.4	0	0	425,541,488	1.4	0	425,541,488	1.4		
現 金 預 金	2,427,321,021	8.0	△ 541,705,622	△ 18.2	2,969,026,643	9.8	5.6	2,810,671,169	9.4	受 贈 財 産 評 価 額		127,056,855	0.4	0	0	127,056,855	0.4	0	127,056,855	0.4		
未 収 金	629,691,451	2.1	84,995,386	15.6	544,696,065	1.8	△ 6.6	583,310,933	1.9	国 庫 補 助 金		14,235,000	0.0	0	0	14,235,000	0.0	0	14,235,000	0.0		
貯 蔵 品	11,339,503	0.0	4,156,100	57.9	7,183,403	0.0	31.2	5,476,333	0.0	加 入 金		121,596,194	0.4	0	0	121,596,194	0.4	0	121,596,194	0.4		
前 払 費 用	1,295,970	0.0	52,500	4.2	1,243,470	0.0	14.7	1,084,020	0.0	利 益 剰 余 金		2,701,528,264	8.9	△ 4,976,289	△ 0.2	2,706,504,553	8.9	△ 0.2	2,710,766,899	9.0		
前 払 金	128,120,000	0.4	△ 16,200,000	△ 11.2	144,320,000	0.5	皆増	0	0	減 債 積 立 金		836,323,330	2.8	86,664,948	11.6	749,658,382	2.5	23.9	605,258,794	2.0		
										建 設 改 良 積 立 金		1,150,558,325	3.8	△ 66,961,000	△ 5.5	1,217,519,325	4.0	0	1,217,519,325	4.1		
										当年度未処分 利 益 剰 余 金		714,646,609	2.4	△ 24,680,237	△ 3.3	739,326,846	2.4	△ 16.7	887,988,780	3.0		
										資 本 合 計	23,997,194,744	79.0	485,533,417	2.1	23,511,661,327	77.4	2.3	22,980,151,572	76.6			
資 産 合 計		30,361,007,142	100.0	△ 6,546,433	△ 0.0	30,367,553,575	100.0	1.2	30,013,988,470	100.0	負債資本合計		30,361,007,142	100.0	△ 6,546,433	△ 0.0	30,367,553,575	100.0	1.2	30,013,988,470	100.0	

別表 5

比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

	令和6年度	前年度差引額	令和5年度
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益	485,533,417	△ 45,976,338	531,509,755
減価償却費	1,312,456,874	△ 5,331,004	1,317,787,878
資産減耗費	44,420,105	13,755,107	30,664,998
長期前受金戻入額	△ 288,425,108	△ 5,732,493	△ 282,692,615
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 467,700	△ 1,113,863	646,163
受取利息及び受取配当金	△ 16,131	△ 15,843	△ 288
支払利息	21,446,068	△ 4,519,499	25,965,567
有形固定資産売却損益（△は益）	△ 145,510	296,639	△ 442,149
未収金の増減額（△は増加）	△ 84,527,686	△ 122,496,391	37,968,705
未払金の増減額（△は減少）	△ 165,640,595	△ 315,472,218	149,831,623
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 4,156,100	△ 2,449,030	△ 1,707,070
前払費用の増減額（△は増加）	△ 52,500	106,950	△ 159,450
前払金の増減額（△は増加）	16,200,000	160,520,000	△ 144,320,000
預り金の増減額（△は減少）	4,632,035	8,768,051	△ 4,136,016
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,674,000	2,599,000	△ 925,000
その他流動負債の増減額（△は減少）	0	7,600,000	△ 7,600,000
小 計	1,342,931,169	△ 309,460,932	1,652,392,101
利息及び配当金の受取額	16,131	15,843	288
利息の支払額	△ 21,446,068	4,519,499	△ 25,965,567
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,321,501,232	△ 304,925,590	1,626,426,822
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,757,682,420	△ 342,319,623	△ 1,415,362,797
無形固定資産の取得による支出	0	2,169,000	△ 2,169,000
有形固定資産の売却による収入	200,748	△ 314,343	515,091
一般会計からの繰入金等による収入	56,427,010	△ 53,997,257	110,424,267
国庫補助金等による収入	0	△ 46,338,182	46,338,182
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,701,054,662	△ 440,800,405	△ 1,260,254,257
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	△ 162,152,192	45,664,899	△ 207,817,091
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 162,152,192	45,664,899	△ 207,817,091
資金増加額（又は減少額）	△ 541,705,622	△ 700,061,096	158,355,474
資金期首残高	2,969,026,643	158,355,474	2,810,671,169
資金期末残高	2,427,321,021	△ 541,705,622	2,969,026,643